

4

2023

No.157

JA 北さつま



<http://www.ja-kitasatsuma.or.jp/>

くろーばー



特集

大豆のマメ事典

新しい夢 どんどん



育てよう明日を

JAグループ鹿児島

自己改革実現中!



2022年 黒毛和種の市場取引価格

順位	前年 順位	都道 府県	市場名	平均価格 (円)	前年比 増減率(%)
1	4	兵庫	但馬家畜市場	786,312	▲1.9
2	23	兵庫	淡路家畜市場	756,659	▲0.9
3	3	岐阜	飛騨家畜流通センター	754,917	▲7.6
4	12	北海道	ホ・十勝地区家畜市場	726,997	▲6.0
5	37	北海道	北海道ホルスタイン家畜市場	725,792	▲3.0
6	9	北海道	ホ・南北道家畜市場	721,333	▲7.2
7	1	鳥取	鳥取県中央家畜市場	715,710	▲14.0
8	21	栃木	矢板家畜市場	708,282	▲7.3
9	7	岐阜	関家畜流通センター	706,814	▲9.6
10	41	北海道	ホ・北見地区総合家畜市場	702,721	▲5.4
11	2	鹿児島	薩摩中央家畜市場	701,876	▲14.7

2022年 黒毛和種の市場取引頭数

順位	前年 順位	都道 府県	市場名	取引頭数 (頭)	前年比 増減率(%)
1	1	北海道	ホ・十勝地区家畜市場	23,351	10.8
2	2	北海道	ホ・南北道家畜市場	18,618	0.3
3	3	宮城	みやぎ総合家畜市場	15,342	1.1
4	4	鹿児島	曾於中央家畜市場	15,315	3.1
5	5	宮崎	小林地域家畜市場	14,696	2.3
6	6	鹿児島	肝属中央家畜市場	14,538	5.3
7	9	熊本	熊本県家畜市場	12,724	4.9
8	7	岩手	中央家畜市場	12,402	0.5
9	8	宮崎	都城地域家畜市場	12,352	0.6
17	17	鹿児島	薩摩中央家畜市場	6,607	3.1

※取引頭数が1000頭以上の市場が対象。ホ・はホクレンの略。

▲はマイナス。平均価格は10%税込み。



日本農業新聞は、2022年に全国の家畜市場で取引された子牛の取引実績を基に、畜種別の価格・頭数をランキング形式でまとめました。

2022年子牛市場ランキング (日本農業新聞まとめ)

薩摩中央家畜市場

取引価格11位
頭数17位

J A北さつまの薩摩中央家畜市場で取引された黒毛和種の子牛の1頭平均価格は、前年比14・7%安の70万1876円でした。市場別の順位は大きく変動し、前年の2位から11位となりました。

J A畜産部は「コスト高に加え、子牛価格も下げ基調で推移する中、さらなる子牛の商品性・生産性の向上に取り組み、薩摩市場の銘柄確立を進めたい」と話しました。飼料高が影響し、価格は大幅に下落。東日本の市場が躍進した一方で、西日本の市場では価格の下げが目立ち、上位常連の九州勢がトップ10から外れる異例の展開となりました。1位は但馬家畜市場で平均価格は78万6312円。順位の上昇が目立ったのが北海道勢で、4市場が10位以内に入りました。

全国で取引された黒毛和種の子牛の頭数は、前年比3・5%増の36万813頭。薩摩中央家畜市場は前年比3・1%増の6607頭で、順位は前年と同じく17位でした。

子牛せり市成績表(税込み)

薩摩中央家畜市場 2023年3月12日～13日

入場頭数	553頭							
売却頭数	546頭							
入場	売却	最高値	最低値	平均値	平均 体重	kg 単価	前回比	
雌	242	236	1,428,900	170,500	638,844	280	2,281	39,141
雄								
去	311	310	1,230,900	267,300	751,871	311	2,421	5,677
総平均値	703,017 円							
前回比	20,930 円 高値							
総売上高	383,847,200 円							



薩摩中央家畜市場で3月12、13日の2日間、子牛せり市がありました。1頭当たりの平均価格は70万3017円で、前回(2月)を2万930円上回りました。最高値は雌が142万8900円、去勢は123万9000円でした。

平均70万3017円

◇団体成績

- ①経済部（下牧瀬秀司、狭間幸弘、山田尚洋、大木隆司、奥野政博）
- ②伊佐畜産課
- ③祁答院&鶴田支所
- ④金融指導課
- ⑤共済&畜産
- ⑥共済普及課B
- ⑦さつま農機
- ⑧伊佐金融共済課B
- ⑨生産部
- ⑩総務A

◇個人成績（男子）

- ①上埜和平（樋脇支所）
- ②徳丸仁志（監査室）
- ③長倉敏郎（伊佐金融共済課）
- ④奥野政博（監事）
- ⑤萩原慧輔（樋脇農機センター）
- ⑥原田正一（鶴田支所）
- ⑦折小野久（総務人事課）
- ⑧中間浩二（伊佐畜産課）
- ⑨狭間幸弘（経済部）
- ⑩松下洋一（理事）

◇個人成績（女子）

- ①森園美紀（共済事務課）
- ②宇都宮真美（伊佐金融共済課）
- ③栗屋野幸奈（祁答院支所）
- ④木原由記子（金融課）
- ⑤原田姫七（伊佐畜産課）
- ⑥内之倉朋美（山崎支所）
- ⑦園田英子（祁答院支所）
- ⑧中間あゆみ（総務人事課）
- ⑨阿久根優花（総務人事課）
- ⑩上園さち子（川内金融共済課）



役職員129人が参加しグラウンドゴルフで交流を深めました

3年ぶりにスポーツで交流 グラウンドゴルフ楽しむ

J A北さつま役職員連盟は2月18日、薩摩川内市樋脇町で第2回スポーツイベントを開きました。役職員の親睦を深め、さらなる団結力を高めるのが目的で3年ぶりの開催。129人が参加しグラウンドゴルフを楽しみました。

参加者は所属部署26チームに分かれ、16ホールで熱戦を繰り広げました。起伏のあるコースに苦戦しながらも、好スコアを目指しナイスショットを連発。ホールインワンが出ると歓声が上がりました。

コンプライアンス対策課の堂脇恭代係長はグラウンドゴルフ初挑戦。「うまくできるか不安だったけど、職場の仲間と楽しくプレーできてよかった。次は優勝を目指したい」と笑顔で話しました。

団体の部は経済部が優勝。個人の部は上埜和平支所長（樋脇支所）と森園美紀職員（共済事務課）が制しました。大会MVPには鶴木睦美職員（大口農機センター）が選ばれました。

職場改善プロジェクトのメンバーは、春田和則組合長から提供された白米のご飯と豚汁を振る舞いました。参加者に大好評で、みんなおいしそうに味わっていました。

生産資材価格高騰対策農家支援について

〈問い合わせ先〉

生産資材課

0996-53-0941

矢倉配送センター

0996-27-0184

伊佐配送センター

0995-26-4111

経済課（燃料）

0996-53-2728

J A北さつまでは、生産資材等の価格が高騰し農家経営が厳しい状況となっていることから、農家の生産コストの負担軽減と持続可能な農業生産と農家所得向上を支援いたします。

○農薬…予約にて農薬を購入した生産者に供給金額に3%を乗じた金額（令和4年3月～5年1月末購入分）

○代用乳…子牛用の代用乳を購入した生産者に1袋/20ℓ当たり1000円、1袋/10ℓ当たり500円（令和4年3月～5年1月末購入分）

○A重油…予約にて園芸資材A重油を購入した生産者1ℓ当たり7円（令和4年8月～5年1月末購入分）

○灯油…予約にて米乾燥燃料灯油を購入した生産者1ℓ当たり5円（令和4年9月～11月購入分）

算出された金額を3月末までを予定とし、該当対象者へ口座振込みいたします。

令和4年度集落営農座談会

意見・要望にお答えします

J A北さつま集落営農座談会を1月17日～20日まで、各地区で開催しました。この中で出された意見・要望についてお答えします。

Q米価について、ヒノヒカリとあきほなみの価格差は今後も発生するのですか。J Aの販売力が弱いのではないのでしょうか。

Aあきほなみについては、ほぼ県内での消費となっています。また、ヒノヒカリより売れ行きが鈍いことで在庫量が飽和状態となっています。県内外販売促進を図っていますが厳しい状況となっていることから、今後も価格差が発生する見込みです。

Q水稻について、米価の下落や生産資材の高騰についてJ Aはどう考えているか、対策などを教えてください。

A米価については、新型コロナウイルスの影響等により消費量が減少し在庫量が増加している状況です。主食米から新規需要米等へ移行が進み、令和5年6月末には適正在庫量となる見込みですので現在以上に販売を強化します。肥料の高騰対策として、

国の事業（肥料・被覆資材等価格高騰対策）等の申請手続を支援いたします。

Qなつほのかを2年前から栽培していますが、なつほのかの立ち位置を教えてください。また、集荷を早められないでしょうか。

Aなつほのかについては早期品種となります。集荷時期は、仮渡金価格を決定した後の対応となりますのでご理解ください。

Q水稻の営農指導員を増員できないでしょうか。農繁期など連絡が取れないこともありますので、指導体制を強化してほしいです。

A現在、水稻指導員を各地区1名ずつ置いていますが、水稻時期には他の作物指導員も対応できるようにしています。農繁期は問い合わせに対応できるよう努めてまいります。

Q事業計画に「ライスセンター等について統合及び事業運営方法を見直します」とありますが、統合とは北さつま全体のことでしか。

A施設・機械が老朽化し、高齢化等により施設の利用が減少していることから、今後J A管内全体での統合や運営方法の見直しを検討する予定です。

Q事業計画にある白ねぎの今後の共同選果体制について、具体的にどういう体制になるのか教えてください。

A現在、伊佐・川内地区で共販体制をとっていますが、面積拡大を図る中で労力軽減に向けた共同選果体制の必要性を、生産者の意見を集約しながら検討していきたいと考えています。

Q繁殖牛センターについて、他J Aと比較すると小規模であると感じます。事業計画にJ A産地づくり10年ビジョンに基づく畜産基盤の強化に向けた繁殖センターの機能強化とありますが、例年見かける文言であり、進捗がどのようになっているのか知りたいです。

A当J Aでは畜産基盤の維持を目的に、現在70頭規模の繁殖牛センターを運営しています。しかし現状では、飼料価格の高騰や子牛価格の下げ基調により経営が厳しく規模拡大に向けた取り組みは難しい状況にあります。

す。今後、機能強化に向けた取り組みを検討してまいります。

Q連続して不祥事が発生している状況下で今回役員改選があるようですが、監事の目が行き届かないことが原因の一つではないでしょうか。今回の改選で監事の数を増やしたらどうかと思っています。

A不祥事の発生につきまして、改めて組合員、利用者の皆様にお詫び申し上げます。監事の定数につきましては、監査対象部署数や県内J Aの監事体制等を考慮し、組織整備委員会の答申に基づき決定しています。また、内部監査機能の充実・強化のため、監査室の専従者を4名体制としています。

Q役員改選について、組合員も高齢化が進み、役員の年齢引き上げも考えるべきではないでしょうか。

A昨今のJ A経営の高度化・複雑化、会計監査人への対応や県連における地区・組織代表役員の定年制・任期制の見直しに伴い、今回定年制の見直しを実施しました。今後も情勢変化に合わせて、見直しを行ってまいります。

Qインボイス制度により、小規模の畜産農家は子牛せり価格に格差が出てくるのではと心配しています。制度自体の説明も受けてはいますが、



JAとして価格差に対する助成措置等対応できないのでしょうか。

A 子牛価格は経過措置以降では価格差が出る可能性があります。消費税の免税事業者がインボイス制度への登録申請を行えば、この価格差の影響は出ないと思われます。ただし、このためには消費税申告を行う必要もあることから、個人ごとに判断が必要になります。価格差に対する助成措置は難しいと思われます。

Q インボイス制度について窓口を一つにして、農家からの質問に答えられる部署を指定してもらえないでしょうか。

A インボイス制度については、園芸部門では農協特例、畜産部門では媒介者交付特例と該当する特例も違いますので、経営体によって対応窓口が生産部・畜産部とそれぞれであり、窓口の一本化は難しいのが現状です。

Q インボイス制度について農協特例があるようですが、これまで業者に出荷していた生産者が農協出荷に切り替えるようになり、米価の下落につながらないか心配です。

A 農協特例につきましては、無条件委託販売であることと出荷者全員が組合員であることが条件となっています。組合員であり、出荷を希望されるのであれば集荷を行います。米

余りの状況はしばらく続くと考えられますので、販売努力を行いながら米価の維持、上昇に努めますが、今後の価格につきましては現時点では不透明でありますのでご了承ください。

Q 自己改革について、令和6年度までの数値目標の達成ができるのか教えてください。特に牛の増頭対策については、高齢化による畜産農家の減少や牛伝染性リンパ腫の対策などもあり、増頭に向けた取り組みが厳しいと思いますので、さらなる指導体制をお願いしたいと思います。

A 自己改革については、年度ごとに数値目標に対しての結果を報告しています。牛の増頭対策については、加速化事業等の取り組みや新規・規模拡大農家の支援を行い、目標達成に向け努力します。

Q 農協の自己改革については理解しましたが、県連の方では改革がなされているのでしょうか。

A JA北さつまの自己改革につきましてはご理解いただきありがとうございます。県連につきましても、JA域を超えた施策などJAグループ鹿兒島が一体となった自己改革に全力で取り組んでいます。これからの組合員の皆様の期待に応えることのできるよう自己改革に取り組んでまいります。

Q 自己改革実践状況説明資料に、5年後には赤字になる見通しとありますが、コミュニケーションは今回初めてされたのですか。

A 早期警戒制度の導入により、今回5年後の成行きについてコミュニケーションを策定しました。現状のままでも何も対策を行わなければ赤字に転じる見通しとなつていますが、今後自己改革を着実に実践し、健全で持続性のある事業運営を行なつてまいります。

Q 金融機関において、押印レス、ペーパーレス化の流れが進んでいますが、高齢者は対応が難しいです。JAではその点を考慮した信用事業の運営をしてほしいと思います。

A JAにおいても押印レス、ペーパーレス化の検討が進んでおりますが、皆様に安心してご利用していただけるよう、窓口対応も併用した店舗運営に努めてまいります。

Q 3Q訪問活動とはどのような活動ですか。

A 組合員・利用者の皆様のお宅を訪問し、これまでの共済事業へのご理解・ご協力に「ありがとうございます(Thank You)」を申し上げるとともに「ご家族の皆様には病気やケガなどによる入院・手術などはありませんでしたか」「建物・家財などの被害はありません

でしたか」「ご家族の皆様にお変わりありませんか」と3つの質問(Question)をさせていただく活動です。

Q SSは現在水・土曜日にキャンペーンを行っています。その他の曜日は客がいないように感じます。値引き率を落としても、毎日安い状況にはできないでしょうか。

A 燃料の価格については、水・土曜日に加え農繁期のキャンペーン等で価格の引き下げを行っています。JADDOカード・メルマガ会員・JAカード決済を利用していただければ、さらに値引き可能ですのでご理解ください。また、軽油については軽油税の免税を利用されることもお勧めします。

Q SSの価格が他のJAや民間のSSより高いと感じます。キャンペーンや値引きを行われていますが、元値をもう少し下げることができないのですか。

A 燃料価格は中東情勢や相場の変動に大きく左右されます。現在は価格が高い状況で推移しており、元値の値下げが難しいのが現状です。毎週水・土曜日の恒常的な割引や農繁期・需要期のキャンペーンを行っており、今後も積極的にキャンペーンを行ってまいりますのでご理解をお願いいたします。

大豆のフメ事典

監修：国分牧衛
（農学博士・東北大学名誉教授）
イラスト：服部新一郎
参考文献：「大豆の絵本」
（国分牧衛編／農山漁村文化協会刊）

なんとなく地味だけれど、日本人の食生活には古来欠かせない存在——それが大豆！ 私たちを支えてきた大豆の底力に、ぜひご注目を。

エライぞ！ 大豆

私たちの毎日の食事は大豆なしには成り立たない

日本にも世界にもさまざまな豆がありますが、その中でも大豆は別格の存在といえるでしょう。大豆がなければ私たちの食生活は成り立ちません。

大豆は日本では弥生時代ころから栽培されていたと考えられています。痩せ地でも育ち、日本全国の風土も選びません。豆として食べるだけでなく、古くから親しまれている納豆、豆腐、油揚げ、きな粉、豆乳、湯葉など……。若い実をエダマメとしても食べますし、豆もやしもおいしいです。



種まきから50日ほどで薄紫色の愛らしい花が咲きます。10月初旬から11月初旬にかけて収穫時期を迎えます。

私たちの暮らしに欠かせない大豆食品

大豆食品一覧



大豆と日本文化

重要な食品だからこそ特別な意味を持つてきた

重要な作物だからこそ、人々は大豆にある種の尊さを感じてきました。おせち料理に黒豆を使うのは「今年もまめ（健康）に暮らせるように」という祈り。節分にはいり大豆をまき、玄關

の魔よけとしてイワシと一緒に大豆殻を飾ります。大豆の茎をお正月に飾ったり、かまどの火おこしに使う風習もあります。

10世紀ころの医学書「医心方」（いしんぼう）には、食中毒や産後に大豆の煮汁やきな粉を食べると良いという記述も。実際、大豆の成分には高血圧や糖尿病などを防ぐ効果があることも分かっています。

田んぼのあぜで手をかけずとも育つ大豆は、自家製のみそやしょうゆなどに加工され、人々の健康を支えてきました。近年は都市部でもみそ造りや納豆作りがブーム。大豆の魅力があらためて見直されています。



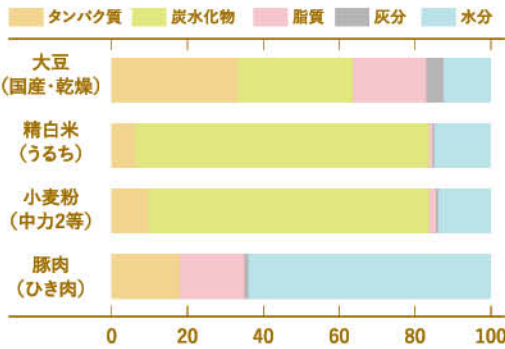
大豆の栄養とは？

米との組み合わせで
完璧なバランスに

大豆は「畑の肉」ともいわれる通り、タンパク質が豊富に含まれています。豆腐わずか3分の1丁で卵1個分と同じタンパク質を含んでいるのです。必須アミノ酸を数多く含み、レシチン、サポニン、イソフラボンなどに良いとされる機能性物質も豊富。さらに大豆油にもするほど脂肪酸は多く、人間が生きるのに必要な三大栄養素中、足りないのは炭水化物だけ。

そこを助けるのが米です。炭水化物主体の米と、みそ、納豆、豆腐などの大豆加工品を一緒に食べる——。これはまさに理想的な組み合わせといえるでしょう。

可食部 100g 当たりの主要成分割合

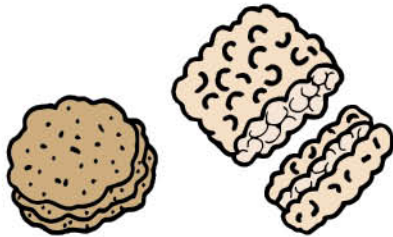


資料: 文部科学省「日本食品標準成分表2020年版(八訂)」

世界で活躍する大豆

伝統食や飼料、食用油……
大豆流通は世界のインフラに

古代にアジアで始まったとされる大豆栽培は、今や世界に広がっています。それだけ役立つ作物だったからです。東南アジアでは、納豆に似た各種の発酵食品が伝統食として今も日常で愛されています。日本の豆腐、みそ、しょうゆも世界各国で手に入り、多くの人が楽しむようになりました。また、産地も世界に広がりました。現在、最も多く栽培しているのはブラジル、次いで米国。多くは食用油や家畜飼料になっています。残念ながら、昨今では他国の戦乱により流通が途絶えた地域では困難もありました。日本でも良質の大豆が入らず、しょうゆ醸造をやめざるを得なかった会社もあります。



インドネシア発祥のテンペ(右)と、タイやラオスなどで親しまれているトゥーナオ。どちらも大豆発酵食品。

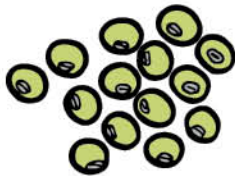
大豆の種類は膨大

知名度の高いものだけでなく
地域の伝統種もさまざま

一言で大豆と呼んでも、実はその種類は非常に多様です。何しろ日本で1000年以上栽培されてきたのですから。その長い歴史の中で、地域の条件に即したさまざまな品種が生まれてきました。

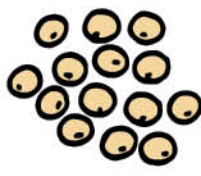
数え切れない品種を大きく分けると、まず色。私たちが大豆として思い浮かべるクリーム色の品種には、煮豆や豆

大豆の品種と用途



信濃青豆

エダマメやきな粉に加工されます。



フクユタカ

納豆、みそ、煮豆、しょうゆなどに使われる代表的な品種。



丹波黒

おせち料理の煮豆に欠かせません。



ツルマメ

野生種。北海道を除く日本全土に自生しています。



納豆小粒

豆が小さく主に納豆に加工されます。

腐、しょうゆ、エダマメに向くものがあります。小粒の品種は豆もやしや納豆にされます。また丹波黒など黒い大豆は煮豆や甘納豆に。茶豆はエダマメとして人気です。青い豆もゆでて塩豆にしたり、きな粉にしたり。用途は限定されてはいませんが、一番おいしく食べられる方法をその土地土地で考えてきた結果としての伝統食でしょう。

大豆の原種は山や野原に今も自生するツルマメという植物です。おいしいとはいえませんが、もしも見つけたら、その小さな黒い豆を食べてみるのも楽しいかも！



出来立ての豆腐を味わいました

伊佐市の大口東小学校

育てた大豆で豆腐作り

伊佐市立大口東小学校の3年生14人が2月3日、育てた大豆を使って豆腐を作りました。国語で「すがたをかえる大豆」を学習しており、児童は実際に栽培し、大豆がどんな食材に変わるかを学びました。

同校区コミュニティ協議会が協力して昨年8月に種をまき、12月に約1^{kg}を収穫しました。豆腐作りは同市食生活改善推進委員会のメンバーが指導しました。

一晩水に浸した大豆をミキサーですりつぶし、煮立てた呉汁を布に入れて搾り、豆乳とおからを作りました。その後、豆乳ににがりを加えて固め、手作りの豆腐を完成させました。

「小さな大豆がこんなに大きくなった」と児童もびっくり。試食した竹村莉杏さん（9）は「甘くておいしい。自分で作った豆腐は最高」と、うなずきながら出来立ての味を楽しんでいました。



5家族が経営協定結ぶ

さつま町家族経営協定調印式が2月16日、県さつま庁舎であり、5組の家族が新規・見直しで協定を結びました。家族で協力しながら、働きやすい環境づくりと魅力的な農業経営を目指します。

水稲と露地野菜を経営作物とする徳留和樹さん（39）は、家族と話し合いを重ね、経営目標や役割分担、就業条件などを決めました。徳留さんは「これを機に農業経営の規模拡大に取り組みたい」と抱負を述べました。同町ではこれで87組が家族経営協定を結びました。



今月の表紙

臥竜梅咲き誇る

薩摩川内市東郷町の藤川天神で、国の天然記念物に指定されている臥竜梅が咲きました。多くの花見客が訪れ、甘酸っぱい香りに包まれた園内で観賞を楽しんでいました。学問の神・菅原道真が植え繁茂したといわれる梅が約150本あり、そのうちの50本が地をうよ龍に見えることから臥竜梅と呼ばれています。

日置市吹上町から訪れた男性は「老木なので若い木より魅力がある。毎年来ていて違いを見つけるのが何より楽しみ」と話し、夢中でカメラのシャッターを切っていました。



最優秀賞に選ばれた加治屋さん
出品のタケノコ

J A北さつまたけのこ部会品評会 最優秀賞に加治屋さん

J A北さつまたけのこ部会は3月6日、生産者の出荷技術向上と均一化を図ることを目的に、J A本所でタケノコ品評会を開きました。25点（2本1組）が出品され、最優秀賞に加治屋さんが選ばれました。

品評会ではタケノコの形状や皮、えぼし、切り口、商品性の5項目を審査。最優秀賞1点、優秀賞5点、優良賞8点を決めました。

審査員は「今年は裏年。出荷量が少ない中で出品してもらったが、優劣付けがたい立派なタケノコばかりで審査に苦労した」と述べました。

その他の入賞者は次の通り。

〈優秀賞〉 鮫島国親さん、本村健二さん、三腰初二さん、川野隆さん、坂元重利さん

〈優良賞〉 楠八重光守さん、蔵野正人さん、蔵野博文さん、折小野豊作さん、松山安子さん、坂元勇一さん、久木元佳代子さん、内田三郎さん



高い目標持ち挑戦を

さ つま町の県立薩摩中央高校で2月13日、営農の門出を励ます会がありました。今年度は2人が県立農業大学校に進学し、2人が農業関連会社に就職します。

就農を志す4人が抱負を発表。実家が畜産経営の大迫夏鈴さんは「農大校で牛に関する勉強や資格取得に取り組み、たくさんのことを身に付けたい。将来は実家の経営を引き継ぎ、規模拡大を図りたい」と話しました。

上野俊市町長は「高い目標を持って失敗を恐れず挑戦してほしい」とエールを送りました。



農林業発展に努力

伊 佐市農林業後継者育成推進協議会は2月9日、県立伊佐農林高校で励ましの会を開きました。農林業関係に進学・就職する6人に記念品を贈り、橋本欣也会長が「大きな志を持って頑張ってもらいたい」と激励しました。

同校では県立農業大学校に3人が進学し、県や鹿児島くみあいチキンフーズ(株)などに3人が就職します。県職員となる有吉巧真さんは「6人の歩む道は違うが、将来の農林業発展に貢献したいという気持ちは同じ。一生懸命頑張りたい」と決意を述べました。

園芸

温州みかんの管理について

生産販売課 田中 忠光



桜の開花も終わり、めっきり汗ばむ陽気になってきました。

4月中旬ごろから温州みかんや甘夏、不知火などのかんきつ類の開花を迎えます。花と新梢の発生量は、毎年安定して生産する上で重要な時期で花の量は今年の収穫量を左右します。また、新梢は来年の結果母枝としての役割があることからバランスが大事です。

1. 着果対策

(1) 着花の多い樹

花の多い樹は、結果母枝となる新梢数も少ないことから来年の果実は少なくなります。花と新梢のバランスを調整として摘蕾をします。蕾が小豆ほどの大きさから開花までが摘蕾の適期です。枝別に摘蕾や坊主枝にすることも有効で、新梢の発生を促します。

(2) 着花の少ない樹

花の少ない樹は、生理落果を防ぐことが重要です。花の周辺の新梢を芽かぎして、養分競争を避けることで生理落果を防ぎます。

2. 病害虫防除

(1) 灰色かび病

開花期から花弁が落ちる時期に雨が多いと幼果に感染し、かさぶた状の傷ができ果実が大きくなると白くコルク化するため商品価値が低下します。耕種的防除として、花弁落としを行います。

●薬剤防除としては、表のとおりです。

薬剤名	希釈倍数	使用時期	使用回数
オーシャイン水和剤	2000倍	収穫前日まで	5回
ストロビードライフフロアブル	2000倍	収穫前14日まで	3回

(2) 新梢及び幼果を加害する害虫

アブラムシやミカンハモグリガ、コアオハナモグリ（訪花昆虫類）などが発生します。食害されると結果母枝や骨格形成枝として利用できなくなります。

●薬剤防除としては、表のとおりです。

薬剤名	希釈倍数	使用時期	使用回数
アクタラ顆粒水溶剤	2000倍	収穫前14日まで	3回
ダントツ水溶剤	2000倍	収穫前日まで	3回

3. 樹勢強化対策

(1) 花肥

着花量の多い園では、満開1～2週間前窒素成分で10a当たり3～4kg（資材例：アサヒエース1袋程度）施用します。

(2) 葉面散布

新梢の発育及び充実した花を咲かせるために、7日～10日間隔で3回程度実施します。

（資材例：尿素500倍液、メリット青500倍液など）



こんにちはAコープです!



電子折込チラシご利用ください!

エコープの折込チラシが、パソコンやスマートフォンでご覧いただけます。

チラシに掲載されていないお買得品や
お店からのお知らせ等も掲載しています。

ぜひ、アプリのダウンロード&フォローをお願いします。

電子チラシは、Aコープ
鹿児島島の公式ホームページ
からもご覧いただけます。
あわせてご利用ください。



※アプリの登録は無料です

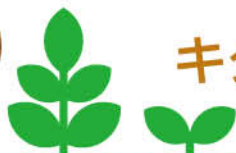


図1 畑の準備

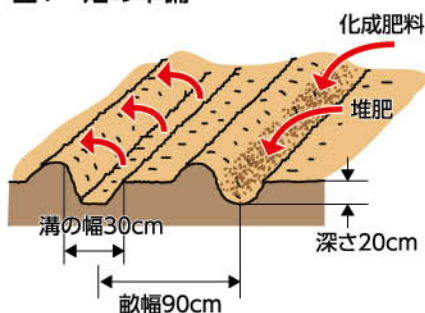


図2 植え付け

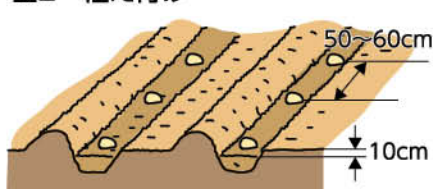


図3 支柱立て・摘心

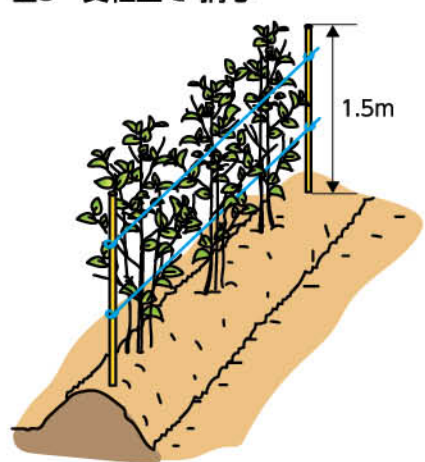
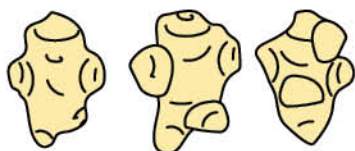


図4 開花



図5 収穫



キクイモは、北米原産のキク科ヒマワリ属の多年生植物です。やや冷涼な気候に適し、生育期間は中間地では4〜10月で、10月ごろに開花し、収穫期は茎葉が枯れる11月からで、シヨウガに似た塊茎を収穫します。キクイモにはイヌリンという水溶性食物繊維が含まれ、血糖値の上昇を穏やかにし、中性脂肪を下げる効果があるといわれている成分です。

【品種】塊茎の表皮が白色と紫色の系統があり、紫種がやや大型です。

【畑の準備】植え付け2週間前に1平方m当たり苦土石灰100gを施しよく耕します。1週間前に畝間90cm、深さ20cmの溝を掘り、畝1m当たり化成肥料（NPK各成分10%）100gと堆肥1kg程度

を施し、土を戻してよく混ぜておきます（図1）。

【植え付け】種芋（塊茎）は重さ20g程度に切り分け、深さ10cm程度に、株間50〜60cm間隔で植え付けます（図2）。

【管理】どんな土でもよく育ちますが、過湿を嫌うため、やや乾燥気味に管理します。塊茎から多くの芽が出るときは、芽かきをして、2、3本に整理します。

【支柱立て・摘心】草丈が3mにも伸びて倒れやすくなるので、十分に土寄せをし、1・5m程度の支柱を立て株の周囲にひもを巡らせ倒伏を防ぎます（図3）。さらに、草丈が支柱の高さの頃、茎の先端を摘心します。10月ごろからヒマワリに似た

黄色の花が開花します（図4）。日持ちの良い切り花としても観賞できます。

【病害虫の防除】強健で病害虫の被害は少ない野菜ですが、生育後半にはうどんこ病が発生することがあります。気になるときは、カリグリーなど野菜類の登録農薬で防除します。

【収穫】茎葉が枯れてきたら、地際から茎葉を刈り取って、塊茎を収穫します。掘り上げた塊茎はしなびやすいため、3月までは土中に置いて必要に応じて収穫しましょう（図5）。収穫後はポリ袋に入れ、冷蔵庫の野菜室で保管します。なお、畑に残した塊茎は野生化してはびこるので、全て掘り上げます。

栽培カレンダー

月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
冷涼地				▲	▲	—	—	—	—	—	■	■
中間地	■	■	■	▲	▲	—	—	—	—	—	■	■
暖地	■	■	■	▲	▲	—	—	—	—	—	■	■

▲ 植え付け — 生育 ■ 収穫



地域の課題について意見を交わしました

青壮年部 現場の課題共有

J A北さつま青壮年部とJ A鹿児島いずみ青年部は2月17日、J A北さつま本所で北薩地域振興局と語る会を開きました。県とJ A青年部の新たなネットワークづくりを目的に昨年に行っています。地域農業の課題を共有し、解決に向けて意見を交わしました。

語る会には両青年部の代表6人と県・市町・J Aの農政担当者が出席しました。青年部は鳥獣害対策や農業経営安定対策、労働力不足など5つの課題を取り上げ、今年度の取り組みの成果や、要望などを伝えました。

北薩地域振興局は、各課題に関する取り組み状況や事例を紹介。互いの情報をもとに活発な意見交換が行われました。

さつま地区青壮年部の小山栄一郎部長は「いろんな情報をいただき勉強になった。自分たちの営農に役立て、地域農業の活性化につなげたい」と語りました。

振興局農政普及課の福倉清美課長は「J A青年部は本県農業の中核を担っている。課題を共有し、市町やJ Aなど関係機関一体となって、経営安定へ支援していきたい」と話しました。



女性部 笑顔あふれる講演

J A女性部伊佐支部は2月22日、伊佐総合支所でふれあい健康大学閉講式を開きました。今年度は41人が参加し、料理教室や脳トレなどを楽しみました。

締めくくりとして、伊佐市出身でテレビやラジオで活躍する「地産地笑タレント」竹ノ内雄太さんの講演がありました。子どもの頃のエピソードやお笑い芸人を目指したいきさつなどを紹介。街中で見つけたユニークな看板クイズもあり、講演は大盛り上がり。受講生は思いっきり笑って楽しい時間を過ごしました。



JA 目標達成へ一丸

J A北さつま共済進発式が3月6日、J A本所がありました。「ひと・いえ・くるま・農業」の万全な保障提供を通じ、組合員や利用者らが安心して暮らす地域社会づくりに取り組みます。

2023年度は「新たな時代に、変わらぬ安心を」をスローガンに、3 Q訪問活動を積極的に展開し、推進総合ポイントと新契約ポイントの目標達成を目指します。春田和則組合長は「組合員や地域住民に寄り添い、安心と満足を提供していきたい」とあいさつしました。



二重マスの文字をA～Eの順に並べてできる言葉は何でしょうか?

■ヨコのカギ

- 1 唱歌『花』に歌われている川
- 2 写真などを撮影するための施設
- 3 ラクダやアルパカに似たアンデス地方の動物
- 4 クジラより小さめです
- 6 4月なのに冷えるなあ、——の戻りかな
- 9 書類の何も書かれていない部分
- 11 新1年生の皆さん、ご——おめでとう!
- 13 爬虫(はちゅう)類は変温動物、哺乳類は——動物
- 15 1、3、5、7、9……
- 17 日本人の主食です
- 19 船を着けます

■タテのカギ

- 2 野球のBSOのS
- 5 敵ではありません
- 7 正しい答えに付けるマーク
- 8 遠くて近きは——の仲
- 10 シオマネキもこの仲間です
- 12 得意なもの。漢字で書くと十八番
- 14 体温計を挟みます
- 16 空弁(そらべん)が売られている所
- 18 田畑を耕す道具の1つ
- 20 ギリシャ文字の最後の字。Ω、ωと書きます
- 21 選抜高等学校野球大会の会場です

応募方法

895-1811 J A北さつま経営企画課 「クロスワード」係	①答え ②郵便番号 ③住所 ④氏名 ⑤年齢 ⑥意見・感想
---------------------------------------	---

郵便はがきに①答え②郵便番号③住所④氏名⑤年齢⑥意見・感想などを書いて、左記の宛先まで送ってください。正解者の中から抽選で10名の方に粗品をプレゼントします。締切は4月25日。(クイズの応募で取得した個人情報については、これ以外には使用いたしません)

2月号当選者発表

2月号「パズル? 頭の体操」当選者は次の方々に決まりました。おめでとうございます。

- ▷前園廣美さん▷植村宏平さん
▷石橋郁美さん▷岩元君代さん
▷上野則子さん▷上須崎淳子さん
▷手島洋子さん▷針谷絵里香さん
▷愛川悦子さん▷瀬戸東由美子さん

3月号の解答

イチゴガリ



当選者は5月号で発表します。

理事会だより

第12回理事会を2月28日に開きました。次の事項について協議し、すべて承認されました。

【議案】

- ①令和4年度1月末実績検討について
- ②生産資材価格高騰対策農家支援策について
- ③令和4年度末決算における「貸倒損失」処理について
- ④J A北さつまデイサービスの事業中止について
- ⑤令和4年度固定資産減損会計について
- ⑥年度末賞与の支給について
- ⑦令和5年度事業収支計画について
- ⑧令和5年度内部監査計画について
- ⑨管理規程別表1「組織図」の一部変更について
- ⑩経理規程の一部改正について
- ⑪個人情報取扱規程の一部改正について
- ⑫特定個人情報取扱規程の一部改正について
- ⑬事務リスク管理規程の一部改正について
- ⑭令和5年度役職員増資運動について
- ⑮令和5年度信用供与等の最高限度額の設定について
- ⑯組合と理事との契約について
- ⑰参事の選任及び解任について
- ⑱学識経験役員(理事・監事)及び員外監事の推薦について
- ⑲不祥事案に係る役員の経営責任について

読者の輪

くろーぱー表紙のステキな笑顔のお嬢さん。これから楽しい未来が待ってますね。さつま町の若者を応援しています。

(さつま町 50代女性)

エーコープ東郷店が今改装中なのでリニューアルが楽しみです。J ADDOカード使いま〜す(^.^)

(薩摩川内市 30代女性)

はじめてくろーぱーを手にしました。フルーツパラダイスのイチゴ。知っているようで知らないことが多かったです。特に保存方法はとても役に立ちました。このコーナーはこれからものせてくださいね。

(伊佐市 50代女性)

育てよう明日を 通信



JAグループ鹿児島は、地域に根差した協同組合としてSDGsへの貢献に向けた事業や活動を行っています。環境に配慮した営農活動の推進、寄贈やボランティア等の助け合い活動、次世代への食農教育活動、地域住民の生きがいがづくり等、対象も内容も多種多様です。今回はその事業・活動の一部を紹介します。

12
環境
持続可能な
消費と生産

環境に配慮した営農活動



家庭生ごみを活用した堆肥で、循環型のお茶づくり。



地域資源を活用した低コスト肥料を開発し、農家の経営をサポート。

1
貧困を
なくす

2
気候
変動
対策

ボランティアや寄贈活動を通じた地域貢献



災害時に営農災害レスキュー隊が生産現場の復旧作業等を行い、農家をサポート。



児童福祉施設に、農産物や手作りの小物等を寄贈。

4
質の高い
教育を
すべての
人にとって
実現する

次世代への食農教育



小学生に農業の楽しさや大切さ、郷土の味などを伝える出前授業。

11
住み続け
たい
コミュニティ

地域住民の生きがいがづくり



ミニデイサービスで体操や手芸等、高齢者の健康づくりや生きがいがづくり。

JAグループは地域とのつながりを大切にしながら、これからもSDGsのゴール達成に向けて取り組みを進めていきます。

育てよう明日を
JAグループ鹿児島

茶収穫直前「お知らせ旗」設置のお知らせ

「お知らせ旗」は、鹿児島県内の茶生産者で組織する鹿児島県茶生産協会が、令和3年度から県下一斉に取り組んでいます。黄色の「お知らせ旗」を設置することで、「収穫直前」であることを知らせ、農薬の飛散防止対策に努めるものです。

取り組んだ茶生産者や、茶園に隣接する野菜や飼料などを栽培する生産者からは「収穫時期が分かるので農薬散布に気をつけるようになった」「農薬飛散防止対策として効果があると思う」など、概ね好評でした。

茶園に隣接する生産者には、取り組みを理解いただき協力をお願いします。

開始時期	令和5年一番茶（3月下旬頃）から
取り組みの概要	黄色の「お知らせ旗」を、収穫10日前から収穫が終わるまで茶園に設置して「収穫直前」であることをお知らせします。
	防除する際は、風向きに留意するなど農薬の飛散防止にご協力ください。



「お知らせ旗」の取り組みが、他品目にも拡大・波及し、地域一体となった「信頼される産地づくり」につながることを期待します。

問い合わせは、JA北さつま生産販売課（0996-53-1387）へ。

女性農業者の皆さんへ 農業者年金ご存知ですか？

- 1 農業者年金は「終身年金」ですので、女性の長い老後を**しっかりサポート**します。
- 2 家族経営協定を結べば**保険料の国庫補助**も受けられます。女性の農業経営への参画を**しっかり応援**します！
- 3 保険料が全額社会保険料控除の対象で、**高い節税効果！**

農業者年金に加入できる方の要件は以下の通りです。

- ・年間60日以上農業に従事している方で、
 - ・国民年金第1号被保険者（60歳未満）又は、国民年金の任意加入者（60歳以上65歳未満）
- ※詳しくは、お近くの農業委員会、又はJAへ！



詳しくは… 農業者年金基金 検索 <https://www.nounen.go.jp>

人間ドックのご案内

J A北さつまとJ A鹿児島県厚生連では、総合的な健康診断として人間ドックを行っています。

ぜひ人間ドックを受けて健康づくりに役立ててください。申し込みと問い合わせは、J A本所経営企画課（0996）53-1124、川内総務経済課（0996）27-0191、伊佐総務経済課（0995）24-2602へ。

受診日	曜日	地区名	コース	募集人員
4/11	火	川内	一般	10人
4/21	金	川内	一般	10人
4/21	金	川内	女性	10人
4/25	火	さつま	一般	10人
5/1	月	さつま	一般	15人
5/1	月	さつま	女性	5人
5/16	火	川内	一般	15人
5/16	火	川内	女性	10人
5/30	火	伊佐	一般	5人
6/1	木	さつま	一般	15人
6/19	月	川内	一般	10人
6/19	月	川内	女性	5人
7/10	月	さつま	一般	10人
7/10	月	さつま	女性	15人
7/14	金	川内	一般	10人
7/14	金	川内	女性	10人
7/28	金	伊佐	一般	10人
7/28	金	伊佐	女性	10人
8/4	金	さつま	一般	15人
8/4	金	さつま	女性	10人
8/17	木	川内	一般	5人
8/23	水	川内	女性	10人
8/25	金	さつま	一般	10人
8/25	金	さつま	女性	5人
9/5	火	さつま	一般	10人
9/5	火	さつま	女性	5人
9/8	金	伊佐	一般	10人
9/8	金	伊佐	女性	10人
9/13	水	川内	女性	10人

受診日	曜日	地区名	コース	募集人員
9/19	火	川内	一般	10人
9/19	火	川内	女性	10人
9/20	水	さつま	一般	15人
9/20	水	さつま	女性	5人
10/3	火	さつま	一般	10人
10/3	火	さつま	女性	10人
10/12	木	川内	一般	10人
11/8	水	川内	女性	10人
11/9	木	さつま	一般	10人
11/9	木	川内	一般	15人
11/15	水	伊佐	一般	10人
11/15	水	伊佐	女性	10人
11/21	火	さつま	一般	10人
12/7	木	伊佐	一般	5人
12/13	水	さつま	女性	10人
12/19	火	さつま	一般	5人
12/19	火	さつま	女性	5人
12/20	水	川内	一般	10人
12/20	水	川内	女性	10人
1/5	金	伊佐	一般	10人
1/5	金	伊佐	女性	5人
1/11	木	さつま	一般	15人
1/18	木	川内	一般	5人
2/8	木	伊佐	一般	5人
2/20	火	さつま	一般	10人
2/20	火	さつま	女性	5人
3/8	金	川内	一般	5人
3/8	金	川内	女性	10人